

# 市民と行政の行財政改革

**目的**  
(何のための行革か)



## 基本理念

社会のあるべき姿や行政の役割・使命を表したものであり、一貫して貫くもの。変わらないもの。



・ H27,H32の財政状況激変を直視  
・ 行政が自己変革する覚悟

大綱期間  
H26年度

- <求められる姿>
- 行政**
- ・ 持続可能な行政サービスを提供
  - ・ 市民満足度の向上
  - ・ 変化への対応力・・・
- 地域**
- ・ 交流人口の拡大
  - ・ 雇用の場の拡大
  - ・ 元気な高齢者の活躍する場の拡大
  - ・ 女性の社会参加の拡大・・・

地域戦略  
プラン等

生き残りをかけた  
成長戦略

社会・自治環境  
の変化への対応

大綱見直し  
H22年度

- <求められる姿を実現するための手段>
- 協働のまちづくり
  - 行政サービスの選択と集中
  - 市役所の自己変革
  - 市有財産の整理・統合・廃止
  - 激変する財政構造への対応

行革審議会からの提言

検証結果

大綱策定  
H17.8月

**社会環境の変化**  
人口減少、少子化、超高齢社会、社会のグローバル化  
市民ニーズの多様化・高度化、経済・雇用状況の悪化  
・・・  
**自治環境の変化**  
地域主権・財政危機・・・